

経済データで見る最近の世界経済動向(2018年7月~2018年9月)*青字は悪化指数、%:前年比、CPI:消費者物価、PMI 製造業景況指数、2018.9. 20. 現在 日本機械輸出組合

	2018年7月	2018年8月	2018年9月	最近の経済動向
世界	トバイ原油:2日 75.5 ^{ドル} 、10日 75.7 ^{ドル} 、18日 70.0 ^{ドル} 、27日 73.5 ^{ドル} -18年 IMF 予測 GDP 世界+3.9%、米+2.9%、ユーロ+2.2%、日本+1.0%、中国+6.6%	トバイ原油:8日 73.1 ^{ドル} 、16日 69.7 ^{ドル} 、31日 75.7 ^{ドル}	トバイ原油:7日 74.6 ^{ドル} 、12日 77.5 ^{ドル} 、18日 75.7	・米国・欧州経済は消費、生産、輸出に支えられて堅調に推移。日本は輸出、生産に支えられ拡大維持。中国 6.7%。インド 8%台、ベトナム、フィリピン6%台、インドネシア5%台、マレーシア、タイ 4%台、シンガ、台湾3%台、韓国 0.7%。ブラジル、ロシアは長期低迷から回復の兆し。原油価格緩やかな回復傾向
日本	-GDP 4-6 月+3.0%前期比年率、個人消費回復、設備投資 7 四半期+ -株価:5日 21546、18日 22794、30日 22,544 -雇用:6月:失業率 2.4%前月比 0.2 点上げ、 -所得:6月:実質賃金+2.5%、現金給与総額+3.3% 11 ヶ月+、 -消費:6月:消費支出-1.2% 5 ヶ月-、新車販売-5.0% 45.4 万台 2 ヶ月-、住宅着工-7.1%、1-6月:新車販売-1.8% 273.2 万台、 -受注:6月:機械-3.4%、産業機械-2.0%、工作機械 +11.4% 19 ヶ月連続+、1-6月:産業機械+3.5%、工作機械 +26.1% -生産:6月:鉱工業-1.2%、建設機械出荷+10.1% 20 ヶ月+、1-6月:建設機械出荷+8.5% -貿易:6月:輸出+6.7%19 ヶ月+、輸入+2.6% 3 ヶ月+ -収益:4-6 月:純利益:上場企業+28%2期連続最高益、トヨタ+7.2%6573 億円、日産-14.1%1158 億円、ホンダ+17.8%2443 億円、コマツ+73%629 億円、NEC57 億円赤字、パナソニック+18% 574 億円、シャープ+33%、 -投資:6月:機械受注民需+0.8%、4-6 月:設備投資+12.8% 7 四半期+	-株価:1日 22746、13日 21,857、30日 22869 -雇用:7月:失業率 2.5%前月比 0.1 点上げ、 -所得:7月:実質賃金+0.4% 3 ヶ月+、現金給与総額+1.5% 12 ヶ月+、 -消費:7月:消費支出+0.1% 6 ヶ月ぶり+、新車販売+3.3% 44.2 万台 3 ヶ月ぶり+、住宅着工-0.7% 2 ヶ月-、 -受注:7月:機械+11.5%、産業機械+23.5%、工作機械+13.1% 20 ヶ月連続+、 -生産:7月:鉱工業+2.2%、建設機械出荷+5.7% 21 ヶ月+、 -貿易:7月:輸出+3.9%20 ヶ月+、輸入+14.6% 4 ヶ月+ -収益:4-6 月:純利益:三菱重工 150 億円赤字、IHI-48%61 億円、ダイキン+17%596 億円、パナソニック 66 億円赤字、伊藤忠+4.8%1133 億円、住商+16.8%913 億円 -投資:7月:機械受注民需+18.5%、	-株価:3日 22707、7日 22307、18日 23420 -消費:8月:新車販売+2.5% 36.4 万台 2 ヶ月+、 -受注:8月:工作機械+5.3% 21 ヶ月連続+中国向け変調、	(前々月)・GDP4-6 月は前期比年率+1.9% 2 四半期ぶり+。6 月失業率 2.4% 0.2 点上げ、実質賃金 2 ヶ月+、現金給与 11 ヶ月連続+。車販売 3 ヶ月ぶり+、住宅着工 2 ヶ月ぶり-。消費支出 5 ヶ月-、輸出 19 ヶ月+、鉱工業生産 21 ヶ月ぶり-、設備投資 6 四半期連続+。景気は、輸出、投資に支えられ拡大維持。上場企業純利益 4-6 月+28%、7 四半期二桁増好調、自動車・機械・電機、商社全般的に好調。株価は 22000 台。景気回復持続、財政赤字縮小が課題。 (前・当月)・GDP4-6 月は前期比年率+3.0% 2 四半期ぶり+。7 月失業率 2.5% 0.1 点上げ、実質賃金 3 ヶ月+、現金給与 12 ヶ月連続+。車販売 2 ヶ月+、住宅着工 2 ヶ月-。消費支出 6 ヶ月ぶり+、輸出 20 ヶ月+、鉱工業生産再び+、設備投資 7 四半期連続+。景気は、輸出、生産、投資に支えられ拡大維持。上場企業純利益 4-6 月+28%、7 四半期二桁増好調、自動車・機械・電機、商社全般的に好調。株価は 23000 台へ。景気回復持続、財政赤字縮小が課題。
アジア	-株価:上海:5日 2733、24日 2905、30日 2869 -中国:6月:PMI 前月比 0.4 点下げ、輸出:+11.3% 3 ヶ月+、輸入:+14.1%、新車販売:+4.8% 227.4 万台、4-6 月 GDP +6.7% インフラ投資落込み、消費伸び悩み、レボ 85 億円赤字、1-6 月:小売売上高+9.4%、工業生産+6.7%、固定資産投資+6.0%、不動産投資+9.8%、インフラ投資+7.3%急ブレーキ、 -韓国:6月:輸出-0.1%、4-6 月 GDP 前期比+0.7%、営業益:サムスン+5.7% 1.48 兆円、POSCO +28% 1230 億円、SK ハイニクス+8.3% 5.6 兆円 -台湾:6月:輸出+9.4% 4 ヶ月+、輸入+15.4%、4-6 月 GDP +3.3% -フィリピン:6月:新車販売-21.7%、4-6 月 GDP+6.0% -ベトナム:6月:新車販売-10.1%、4-6 月 GDP+6.8% -インドネシア:6月:新車販売-11.4%、4-6 月 GDP +5.3% -タイ:6月:新車販売 25.9%増 8.8 万台、車生産+7.7% 18.9 万台、4-6 月 GDP +4.6% -マレーシア:6月:新車販売+28.3%、4-6 月 GDP +4.5% -シンガポール:6月:新車販売+26.8%、4-6 月 GDP +3.9% -インド:6月:新車販売+38.5% 35.4 万台 12 ヶ月+、4-6 月 GDP +8.2%個人消費と設備投資好調	-株価:上海:1日 2824、17日 2668、27日 2780、31日 2725 -中国:7月:PMI 前月比 0.3 点下げ 2 ヶ月-、輸出:+12.2% 4 ヶ月+、輸入:+27.3%、新車販売:-4% 188.9 万台、小売売上高+8.8%、工業生産+6%、1-7 月:固定資産投資+5.5%、不動産投資+10.2%、インフラ投資+5.7% -韓国:7月:輸出+6.2%、輸入+16.2% -台湾:7月:輸出+17.6% 5 ヶ月+、輸入+14.0% -フィリピン:6月:新車販売-24.1%、2.8 万台 -ベトナム:7月:新車販売+3.9%2.1 万台、 -インドネシア:15日:政策金利+0.25% 5.50%へ、7月:新車販売+25.9%10.7 万台 -タイ:7月:新車販売 25.7%増 8.2 万台、 -マレーシア:7月:新車販売+41.0% 6.8 万台、 -シンガポール:7月:新車販売-30.0% -インド:1日:政策金利+0.25% 6.50%へ、7月:新車販売+2.6% 36.7 万台 13 ヶ月+	-株価:上海:1日 2750、17日 2651 -中国:8月:PMI 前月比 0.2 点下げ 3 ヶ月-、輸出+9.8% 5 ヶ月+、輸入+20.0%、新車販売:-3.8% 210.3 万台、小売売上高+9.0%、工業生産+6.1%、1-8 月:固定資産投資+5.3%最低を更新、インフラ投資+4.2%減速に歯止めかからず -韓国:8月:輸出+8.7%2 ヶ月+ -台湾:8月:輸出+1.9% 6 ヶ月+ -ベトナム:8月:新車販売-7.2%2.1 万台、 -インドネシア:8月:新車販売+5.2%10.2 万台 -マレーシア:8月:新車販売+26.8% 6.6 万台 -シンガポール:8月:新車販売-23.1% -インド:8月:新車販売+3.4% 37.2 万台 14 ヶ月+	(前々月)・中国 4-6 月 GDP6.7% 0.1 点下げ。輸出 4 ヶ月+。新車販売 5 ヶ月ぶり-、小売売上高は 9%切る、固定資産投資 5.5%最低の伸び率、インフラ投資低水準、工業生産 6%台。景気は輸出が持ち直すも消費・投資が低調、減速局面か。株価は 2700~2800 台、韓国、輸出再び+、GDP+0.7%、企業業績は半導体好調。台湾、輸出 5 ヶ月+、生産回復で GDP 3% 台。直近の ASEAN の GDP、ベトナム、フィリピン 6%台、インドネシア 5%台、マレーシア、タイ 4%台、シンガ 3%台。インド車販売 13 ヶ月+、GDP7%台成長。 (前・今月)・中国 4-6 月 GDP6.7% 0.1 点下げ。輸出 5 ヶ月+。新車販売 2 ヶ月-、小売売上高は 9%、固定資産投資 5.3%最低を更新、インフラ投資減速に歯止めかからず、工業生産 6.1%。景気は輸出が持ち直すも消費・投資が低調、減速局面。株価は 2700 台。韓国、輸出 2 ヶ月+、GDP+0.7%、企業業績は半導体好調。台湾、輸出 6 ヶ月+、生産回復で GDP 3% 台。直近の ASEAN の GDP、ベトナム、フィリピン 6%台、インドネシア 5%台、マレーシア、タイ 4%台、シンガ 3%台。インド車販売 14 ヶ月+、GDP8%台成長。

北米	<p>-GDP 4-6月 4.2%前期比年率 大型減税、個人消費、輸出がひびく</p> <p>-通商:6日:通商法 301 条発動</p> <p>-景気:18日:FRB「現時点では段階的な利上げを続けるのが最善」</p> <p>-株価:3日 24174、26日 25527、30日 25306</p> <p>-雇用:6月:失業率 4.0%前月比 0.2 ポ悪化、</p> <p>-消費:6月:小売売上高 4.7%増 10ヶ月+、新車販売+7.0% 157.7万台、住宅着工-4.2%、1-6月:新車販売+2.2% 863.4万台</p> <p>-生産:6月:鉱工業:+3.8% 16ヶ月+</p> <p>-貿易:6月:輸出+11.3% 22ヶ月+、輸入+9.0%</p> <p>-収益:4-6月:企業収益+24%、純利益:GE -30% 680億円、マイクロソフト+10% 1兆円、アルファベット-9%、アマゾン 13倍 2800億円、キャピラー 2.1倍 1900億円、アップル+32% 1.3兆円</p> <p>-投資:6月:設備稼働率 78.1%、</p>	<p>-景気:1日 FRB 追加利上げ見送り「米景気は力強く成長している」「さらなる緩やかな利上げが整合的」</p> <p>-金融:13日 0.25%利上げ、18年の利上げ年 4回へ</p> <p>-株価:7日 25628、15日 25162、29日 26124</p> <p>-雇用:7月:失業率 3.9%前月比 0.1 ポ低下、</p> <p>-消費:7月:小売売上高 6.4%増 11ヶ月+、新車販売-3.2% 137.0万台、住宅着工-1.4%、中古住宅販売-1.5% 5ヶ月-</p> <p>-生産:7月:鉱工業: +4.2% 17ヶ月+</p> <p>-貿易:7月:輸出+9.6% 23ヶ月+、輸入+10.3%</p> <p>-収益:4-6月:ステラ 800億円赤字、5-7月:純利益:シスコ+57%、HP+20%980億円</p> <p>-投資:7月:設備稼働率 77.9%、</p>	<p>-株価:6日 25995、10日 25857、18日 26246</p> <p>-雇用:8月:失業率 3.9%前月比横這、</p> <p>-消費:8月:新車販売-0.1% 148.2万台、住宅着工+9.4%、</p> <p>-生産:8月:鉱工業: +4.9% 18ヶ月+ 2011年2月以来の高水準</p> <p>-投資:8月:設備稼働率 78.1%、</p>	<p>(前々月)・GDPは4-6月前期比年率+4.2%で22四半期連続+。失業率3.9%0.1ポ下げ。車販売3ヶ月ぶり、住宅着工2ヶ月-、小売売上11ヶ月+。設備投資堅調、生産は17カ月+。輸出 22ヶ月+。景気は投資、輸出、生産に支えられ堅調に推移。一部除く IT・半導体・ソフト関係、建機、航空機好調、自動車・産業システムは斑模様。株価は 25000 台。成長持続が課題。経済・通商政策、今後の金利政策の影響が懸念材料</p> <p>(前・今月)・GDPは4-6月前期比年率+4.2%で22四半期連続+。失業率3.9%横這。車販売2ヶ月-、住宅着工3ヶ月ぶり+、小売売上11ヶ月+。設備投資堅調、生産は18カ月+。輸出 23ヶ月+。景気は投資、輸出、生産に支えられ堅調に推移。一部除く IT・半導体・ソフト関係、建機、航空機好調、自動車・産業システムは斑模様。株価は 26000 台へ。成長持続が課題。経済・通商政策、今後の金利政策の影響が懸念材料</p>
欧州	<p>-GDP 4-6月 ユーロ圏+2.1%、21四半期連続+ 前期比+0.4%、独+1.9%、仏+1.7%、英+1.3%、伊+1.2%、スペイン+2.7%、蘭+2.7%、ポーラ+5.0%</p> <p>-株価:FT:2日 7547、10日 7692、31日 7748</p> <p>-雇用:6月:失業率:ユーロ 8.2%、独 3.4%、仏 9.1%、伊 10.8%、スペイン 15.2%、蘭 3.9%、ポーラ 3.6%</p> <p>-消費:6月:小売売上高:ユーロ+1.5% 47ヶ月+、独+0.8%、仏+3.9%、英+2.8%、伊-0.5%、スペイン+0.3%、蘭+2.7%、ポーラ+7.8%、新車登録:欧州+4.7%、独+4.2%、仏+9.2%、英-3.5%、伊-7.3%、スペイン+8.0%、蘭+15.5%、ポーラ+10.0%</p> <p>-生産:6月:鉱工業:ユーロ+2.3% 23ヶ月+、独+2.9%、仏+1.8%、英+1.3%、伊+1.4%、スペイン+0.4%、蘭-0.3%、ポーラ+6.7%</p> <p>-貿易:6月:輸出+5.7%、輸入+8.6%</p> <p>-収益:4-6月:企業収益:+9%、純利益:タイムラー-29%、</p>	<p>-金融:2日英国政策金利+0.25% 0.75%へ</p> <p>-株価:FT:2日 7573、8日 7776、31日 7432</p> <p>-雇用:7月:失業率:ユーロ 8.2%、独 3.4%、仏 9.2%、伊 10.4%、スペイン 15.1%、蘭 3.8%、ポーラ 3.5%</p> <p>-消費:7月:小売売上高:ユーロ+1.1% 48ヶ月+、独+0.7%、仏+2.7%、英+3.9%、スペイン-0.8%、ポーラ+7.7%、新車登録:欧州+9.4%、独 12.3%、仏+18.9%、英+1.2%、伊+4.7%、スペイン+19.3%、蘭+11.8%、ポーラ+25.7%、</p> <p>-生産:7月:鉱工業:ユーロ-0.1% 25ヶ月ぶり-、独+0.6%、仏+1.8%、英+1.4%、伊-1.3%、スペイン+0.1%、蘭-2.1%、ポーラ+7.9%</p> <p>-貿易:7月:輸出+9.4%、輸入+13.4%</p>	<p>-株価:FT:3日 7504、11日 7273、14日 7304</p> <p>-消費:8月:新車登録:欧州+28.1%4ヶ月+、独 24.7%、仏+40.0%、英+23.1%、伊+9.5%、スペイン+48.7%、蘭+42.1%、ポーラ+64.3%、</p>	<p>(前々月)・GDP4-6月ユーロ圏 2.2%成長、21四半期+、西、蘭2%以上。失業率 8.3%0.1ポ下げ。車販売 3ヶ月+(7月)。消費は 47ヶ月連続+、英、仏、ポーラが堅調、輸出再び+、投資やや増、生産は 23ヶ月連続+。景気は消費、生産、輸出に支えられ堅調に推移。株価 7500~7600 台。高水準の失業率低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱交渉、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料</p> <p>(前・今月)・GDP4-6月ユーロ圏 2.1%成長、21四半期+、西、蘭2%以上。失業率 8.2%横這。車販売 4ヶ月+。消費は 48ヶ月連続+、英、仏、ポーラが堅調、輸出 2ヶ月+、投資やや増、生産は 25ヶ月ぶり。景気は消費、輸出に支えられ堅調に推移。株価 7300 台へ。高水準の失業率低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱交渉、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料</p>
中東ア	<p>-トルコ:6月:新車販売-38.6% 5.3万台、4-6月 GDP +5.2%</p> <p>-南ア:6月:新車販売+3.0% 4.7万台、4-6月 GDP 前期比年率-0.7% 2四半期-</p>	<p>-南ア:7月:新車販売+2.6% 4.8万台</p>	<p>-トルコ:13日:政策金利+6.25% 24%へ、8月:消費者物価+17.9%、8月:新車販売-53.0% 3.5万台</p> <p>-南ア:8月:新車販売-2.5% 4.8万台</p>	<p>・シリア、南スーダン、イラク、アフガン、リビア、イエメン、ナイジェリア等で政情不安定。エジプト安定化。サウジアラビア、UAE、クウェート、オマーン財政不安。イラン米国制裁懸念。サウジアラビア GDP2四半期マイナス。トルコ車販売 5ヶ月-。南ア、物価高、高金利、車販売 6ヶ月ぶり。GDP2期-。政治の安定化、資源価格の安定が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:6月:車販売+3.6% 20.2万台、4-6月 GDP +1.0%</p> <p>-メキシコ 21日政策金利+0.25%、7.75%へ 10年ぶり高金利、6月:車販売-6.0% 12.0万台 13ヶ月マイナス、4-6月 GDP +2.6%</p> <p>-アルゼンチン IMFから 150億ドル融資をうける、6月:車販売-18.2% 6.4万台</p>	<p>-ブラジル:7月:車販売+17.7% 21.8万台、</p> <p>-メキシコ:7月:車販売-6.4% 11.4万台 14ヶ月マイナス、</p> <p>-アルゼンチン:30日:政策金利 60%へ、7月:車販売-17.4% 6.7万台</p> <p>-ベネズエラ:20日:デバ実施</p>	<p>-ブラジル:13日:レアル対ドル最安値、新車販売+14.8% 24.9万台、</p> <p>-メキシコ:7月:新車販売-5.3% 11.9万台 15ヶ月マイナス、</p> <p>-アルゼンチン:13日:ペソ対ドル最安値、8月:新車販売-25.2% 6.5万台</p>	<p>・ブラジル経済は物価高、通貨安、投資低迷も金利低下、車販売 16ヶ月+。GDP4-6月+1.0%、5期連続+、経済回復傾向。ベネズエラは政治経済混迷。メキシコ経済、車販売 15ヶ月連続-。アルゼンチン政策金利 60%。車販売 3ヶ月マイナス。ベネズエラはデバ実施。</p>
露東欧	<p>-ロシア:6月:新車販売:+10.8% 15.6万台 16ヶ月連続+、4-6月 GDP +1.9%</p>	<p>-ロシア:7月:新車販売:+10.6% 14.3万台 17ヶ月連続+</p>	<p>-ロシア:14日:政策金利+0.25% 7.50%へ、8月:新車販売:+11.0% 14.7万台 18ヶ月連続+</p>	<p>・ロシアは対口制裁、高金利、通貨安も消費・投資・生産・輸出に回復傾向、新車販売 18ヶ月連続+。</p> <p>・ロシア 4-6月 GDPは 1.9%増、7四半期連続+。対口経済制裁の影響、資源価格の安定、経済回復の維持が懸念材料</p>